

令和8年2月27日

保護者様

一宮市立西成中学校
校長 三川 洋生

「令和7年度学校評価（保護者）」結果について

日ごろは本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、みだしの件について、保護者アンケートの結果をお知らせいたします。皆様から頂いた声をもとに、来年度も教職員一同、本校の教育活動の改善を図り、生徒や保護者、地域の皆様から一層信頼される学校づくりをめざしていきます。

保護者の皆様方には、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 保護者アンケート結果（令和7年12月実施）

令和7年度 保護者アンケート(令和7年12月実施)

		質問内容	令和7年度(%)				令和6年度(%)			
			A	B	C	D	A	B	C	D
		※A: あてはまる C: あまりあてはまらない								
		B: ほぼあてはまる D: まったくあてはまらない								
全般	1	お子さんは、学校が楽しいと言っている。	37.7	49.1	9.7	3.4	43.0	37.3	12.2	7.5
学力	2	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	15.7	64.3	14.6	5.4	16.3	57.0	19.9	6.7
学力	3	学校は、お子さんに基礎的・基本的内容を確実に習得させようと努めている。	24.9	62.9	9.7	2.6	27.5	56.7	12.7	3.1
生徒指導	4	お子さんは、あいさつができています。	49.7	40.9	8.3	1.1	51.6	41.2	6.2	1.0
生徒指導	5	お子さんは、社会のルールやマナーを身に付けています。	37.4	56.0	6.0	0.6	37.8	53.9	6.5	1.8
人間関係	6	学校が行っている読書活動(朝読書・読み聞かせ等)は、豊かな人間性をほぐすことに効果的である。	44.9	46.3	7.4	1.4	43.8	47.9	7.0	1.3
環境	7	学校は、いじめや不登校のない環境づくりに努めている。	19.7	64.0	13.1	3.1	21.5	57.5	15.0	6.0
人間関係	8	学校は、子どもや保護者の悩み・相談に親切に応じています。	25.1	63.7	9.1	2.0	21.8	60.6	14.5	3.1
人間関係	9	学校の行事や体験活動は、お子さんの心の成長に役立っている。	59.1	37.7	2.6	0.6	60.4	33.9	3.6	2.1
健康	10	お子さんは、早寝・早起きの習慣が身に付いている。	24.3	35.4	25.7	14.6	25.9	34.5	26.4	13.2
健康	11	お子さんは、朝食をとってから登校している。	80.3	11.4	4.3	4.0	81.6	9.1	4.9	4.4
健康	12	学校は、児童生徒の安全確保に努めている。	36.3	56.3	7.1	0.3	33.9	54.9	8.8	2.3
信頼	13	学校は、家庭や地域の意見や願いを生かした教育活動をすすめている。	20.3	70.3	8.6	0.9	18.1	67.1	12.2	2.6
信頼	14	学校が保護者に出すたよりや文書は適切である。	35.1	58.9	5.4	0.6	34.5	57.0	7.0	1.6
信頼	15	学校のホームページの内容は、適切である。(インターネットを利用されている方のみ回答してください)	36.6	59.4	2.9	0.0	35.8	51.6	3.6	0.8

(%)

(%)

総括

体育祭や合唱コンクールなど、行事や日々の活動の中で、子どもたちの元気な様子が見られます。素直でまじめな、西成中生らしい雰囲気を感じられます。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力があってこそだと、職員一同感謝しております。

アンケート結果について、ほとんどの項目で「A(あてはまる)」「B(ほぼあてはまる)」が80%以上の回答となり、高い割合を占めています。さらに、昨年と比較し、ほとんどの項目で「A」「B」が上回っています。ただ、ここで満足せず、結果を真摯に受け止め、来年度に向けて改善できるよう努めてまいります。特徴的な点をいくつか挙げます。

① 確かな学力の育成

- ・「学校が楽しい(楽しいと言っている)」に対する「A」「B」の割合が86.8%となり、昨年度と比較すると6.5%上昇しました。今後も子どもたちの意見を取り入れながら、行事の内容や学校のルールを改善していきたいと考えています。
- ・「授業がよく分かる(分かりやすいと言っている)」に対する「A」「B」の割合は、80%となり、昨年度よりも約7%上昇しています。これは、昨年度の取組であった『基本的な学習内容の定着』に加え、今年度は、どの教科も『根拠を明確にし、考えを構築する』場面を授業内に意図的に組み込んだ結果であると感じています。今後も、より一層の校内現職教育をすすめ、授業の研修を重ねてまいります。また、ICT機器の効果的な活用を進めながら、子どもたちが主体的に取り組み、学ぶ喜びを感じられる授業を目指します。

② 豊かな心、思いやりの心の育成

- ・「学校が行っている読書活動は、豊かな人間性をはぐくむことに効果的である」に対する「A」「B」の割合が毎年90%以上になるなど、高い評価をいただいております。豊かな心の育成のため、読書活動は継続してまいります。また、読み聞かせボランティアの活動も多くのボランティアの協力を得ています。ボランティアの方への連絡方法を工夫するなど、参加しやすい雰囲気づくりに心がけて、活動が継続していきます。

③ 健康で丈夫な体づくり

- ・「お子さんは、朝食をとってから登校している」に対する「A」「B」の割合は、毎年90%以上となり、ご家庭での健康を意識した取組が、子どもたちの元気な日常生活を支えていることを実感しております。学校の取組としては、今後も引き続き、毎月発行される「ほけんだより」の内容を充実させてまいります。特に、SNSの適正使用につながる「メディアコントロール週間」をはじめ、情報モラル指導を継続してまいります。

④ 信頼される学校づくり

- ・「学校は、いじめや不登校のない環境づくりに努めている」に対する「A」「B」の割合は、約5%上昇しています。また、「学校は、子どもや保護者の悩み・相談に親切にに応じている」に対する「A」「B」の割合も、6.4%上昇しており、日々子どもたちに対する学校の姿勢を評価いただきました。今後も、教員が子どもたちの心の変化に気づけるような努力を続けるとともに、スクールカウンセラーや心の教室相談員への相談を促したりするなど、子どもたちが相談しやすい環境づくりを進めてまいります。

令和7年度も「我ら西中生」「我ら西中教職員」をスローガンに、信頼される学校づくりに取り組んできました。来年度も、生徒が「学びたい学校」、保護者が「学ばせたい学校」となるよう、皆様のご意見を参考にしつつ、より良い教育活動を推進していく必要があると考えています。今後も生徒の自己肯定感を高める多様な活動に取り組み、地域内の小学校や家庭、地域との連携を大切に、信頼される学校づくりに努めていきます。